

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録  
(令和6年度 第3回)

- 1 日時 令和6年11月23日(土) 10:00～11:00
- 2 場所 海老名市立杉本小学校 校長室
- 3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、河村治副委員長、及川晋二委員  
松永剛委員 高橋裕之委員 鈴木亜矢委員  
小川校長  
欠 藤吉ひとみ委員、田地川俊行委員(お手伝い隊)

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小川校長：・児童は落ち着いて学校生活を送っている。

・2学期の学校行事、「修学旅行」・「運動会」・「遠足」等天気にも恵まれ順調に行うことができた。

・前回お知らせした、「グラウンド整備」については、来年度に児童の活動とPTAにボランティア活動を要請して行っていこうかと考えている。

松永委員：・「ふれあい広場」は昨年同様外部団体に声をかけ、消防団、地域のスポーツクラブ、海老名市のポニーや衝動仏との触れ合いなどたくさんの体験ブースを開催することができた。特に今年は、柏ヶ谷中学校・海老名中学校にも声をかけボランティアとして卒業参加してもらった。柏ヶ谷中学校からは吹奏楽部にも参加してもらった。

【グラウンド補修について】

高橋委員：実際にグラウンド整備といってもどのくらいの範囲をどの程度ということが出されてこないと相談のしようもないと思う

小川校長：市の施設なのでそんなに大々的にはできない。しかし雨が降ると水たまりができ、校庭が使えなくなるのでそのへこみを何とかしたいと思っている。現在は土や砂を入れているが、すぐに流れてしまって同じところに水たまりができてしまう。一番危ないと感じるのは「運動会」で特にコース内にへこみがあり、砂で補修しているので滑りやすくなっている。

高橋委員：自宅は学校近くにあり、雨が降ると雨水桝の水位が上がってしまう、水脈があるとも聞いているので杉本の運動場の水はけが悪いのも下にある土壌も関係があるのではないかと思います

瀧澤委員：次回２月までにグランドのことを含めてできそうなことをそれぞれ考えてくることにしましょう。また学校はグランド整備をどのように計画するのかおおよその案を考えて出してください。

この後「ふれあい広場」を見ていただいて解散にいたします。